

# 幸南の風



令和5年1月10日 校長 伊藤 公一 第17号

あけましておめでとうございます



昨年5年生の「しめ縄づくり」教室を行い、講師先生より寄贈されたしめ縄を学校の玄関に飾りました。大変立派なしめ縄で、身も心も新たに新年を迎えることができました。

10日(火)から、2学期後半が始まりました。冬休み明け朝会を行い、「卯年」にちなんで子どもたちに次のようなことを話しました。

「ウサギは肉食動物から身を守る、早く逃げるために進化してきました。つまり自分の弱さを知っているのです。まず「耳」。長い耳は左右を別々の方向に動かし、かすかな音でも聞くことができる、とっても耳の聞こえがいいのです。みなさんも友達や先生の話聞く「聞き上手」になってほしいと思います。また、もう一つの耳の機能は血管が密に広がり、熱を逃がして体温を調節する機能があるのだそうです。次は「目」です。目は顔の横にあるからほぼ360度を見渡せる。光に敏感で暗くても見えるのだそうです。みなさんも登下校や運動・遊びで危険を察する目を磨いてください。次はうんちの話です。「えー」と言わないでくださいよ。ウサギ

は自分の糞を食べるのです。ウサギは代謝が高く内臓が小さいため、1度だけでは食べ物を消化しきれません。だから改めて消化し直すために糞を食べるのです。ウサギの糞には、彼らが食べる糞と、食べない糞の2種類があります。ウサギが食べる方の糞は栄養素のつまった糞です。栄養をとる「エコ」なこともできます。そして、ウサギは後ろ足が長く強く、どんどん前に進むのです。今年一年ウサギにちなんでみんなもどんどん前へ進む一年になるといいなと思っています。」

## 五十嵐養護教諭が表彰されました



五十嵐養護教諭が、仙台市学校保健会から長年の功労に対して表彰されました。大変名誉なことなので、職員の間「幸葉会」からもお祝いをいたしました。新年早々喜ばしいことがあり、今年度の学校は順調な滑り出しをしたと思います。職員一同、うれしく思う表彰でした。また、その後「幸葉会」主宰の新年会(昼食会)を行い、年男、年女の先生方から、今年度の抱負などをお話いただき、ひとときを過ごしました。教職員で親睦を深めた新年会になりました。